

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	成年後見人等助成金（障がい者）		
担当所属	福祉支援課	連絡先	092-332-2073

【事務事業基本情報】

区分	⑥国県制度事業補助		
該当例規等	糸島市成年後見制度利用支援事業実施規程		
基本目標	基本目標1__みんなが健康で元気なまちづくり		
政策	政策3__障がい者福祉の推進		
施策	施策⑥__障がい者の地域生活を支援する		
補助期間	国県制度の期間	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】</p> <p>判断能力が十分でない知的障害者及び精神障害者の成年後見制度の利用を支援することにより、障害者の自己決定の尊重及び権利の擁護に資することを目的とする。</p> <p>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業の必須事業に位置付けられている。</p> <p>【対象事業】</p> <p>市長申立てによる成年後見制度の利用に要する費用のうち、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行規則第65条の10の2に定める費用の全部又は一部を助成する。</p> <p>成年被後見人等が、生活保護受給者または生活状況から報酬を負担することが困難であると市長が認める者のいずれかに該当する場合、成年後見人等への報酬の助成として助成金を支給する。</p> <p>【対象者】</p>	<p>① 成年後見人等市長申立件数（令和2年度）</p>

【改革案】

今後の実施方向性	拡充
低所得者や生活保護受給者の市長申立利用が増加していることに伴い、今後、申立費用や報酬助成費用の負担が増加する可能性がある。	

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① 件	1	5

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	320,000	672,000

【環境変化等】

<p>開始時の周辺環境・課題</p> <p>高齢社会を迎え認知症のある高齢者の増加や知的・精神障害者等の福祉を充実する観点から、利用しやすい成年後見制度を求める要望があり、平成12年4月に現行の成年後見制度が新設された。</p>
<p>現状の周辺環境・課題</p> <p>R2年度福祉に関するアンケート調査より（障がい者対象） 回答者数 285人中17人が将来、成年後見制度を利用したい（わからない131人）と回答された。</p>
<p>今後の予想される周辺環境・課題</p> <p>障害者及び介護者の高齢化に伴い、成年後見を必要とする人の増加が見込まれる。</p>
<p>市民及び議会等の意向・ニーズの変化等</p> <p>高齢者で成年後見を必要とする人の増加が見込まれる。また、障害者の権利擁護に資するため、市民の要望は高い。</p>